

新日本音韻学 第二卷 第三号 第三十号

この歌は、昔の歌謡の一種で、  
 内容は、  
 飛べ天まで飛べ飛んで行くんじや  
 大きな羽根をなやサの飛り  
 飛べ飛べ天まで飛べ飛んで行くんじや  
 大きな羽根をなやサの飛り  
 ※大きな羽根をなやサの飛り

泣いてみたり笑ってみたり  
 涙もみたり笑もみたり  
 何でもないからあんなたのしさを  
 何でもないからあんなたのしさを  
 ※何でもないからあんなたのしさを

寂れてきたおれをまたまた生きている  
 再にも負けず 屍にも負けず  
 苦しむ悲しみのりこえて  
 ※苦しむ悲しみのりこえて

行々川の流れるはさすして  
 舟車は止まり人々は寝る  
 ※舟車は止まり人々は寝る

飛べ飛べ天まで飛べ飛んで行くんじや  
 大きな羽根をなやサの飛り  
 飛べ飛べ天まで飛べ飛んで行くんじや  
 大きな羽根をなやサの飛り  
 ※大きな羽根をなやサの飛り

作詞・作曲・編曲・唄・演奏……山本正之  
 使用楽器……ピアノ・ギター・コントラバス・ダブルハーモニク  
 テレレクター……柳又吉  
 録音……テイテック東之ススタジオ

山本正之  
 柳又吉  
 テイテック東之ススタジオ

愛知県立西尾高等学校美術部(販売代行) ©1972

☆ロードから無断でリパブリックの他に録音することは法律で禁じられております☆

